

案内

北海道医療大学公開講座

■当事者研究実践講座Ⅰ

——人生をデザインする

日時：1月18日(土)10:00～12:00

プログラム：講演1「人生をデザインする——対話を促進するツールとしてのデザインの可能性と当事者研究」向谷地生良(北海道医療大学看護福祉学部教授)／2「えがきたいわ——言葉の壁を乗り越える視覚的対話の技法」富田誠(東海大学教養学部芸術学科准教授)

■当事者研究実践講座Ⅱ

——現在(いま)をデザインする

日時：1月18日(土)13:00～16:00

プログラム：講演1「可視化で人と経験を分かち合う——様々な手法」奥田かおり(北海道医療大学看護福祉学部講師)／2「対話のためのグラフィックレコーディング入門——リアルタイムで話を見えることでわかること」清水淳子(Tokyo Graphic Recorder代表、デザインリサーチャー、グラフィックレコーダー、多摩美術大学情報デザイン学科専任講師)

■支援現場で取り組むアドボカシー

——権利を護るために、命を守るために

日時：1月19日(日)13:30～15:30

講師：川本明良(社会福祉法人わらしべ会理事長)／近藤尚也(北海道医療大学看護福祉学部助教)

【以下、共通】

会場：北海道医療大学札幌サテライトキャンパス(札幌市中央区)

定員：50名

受講料：2000円(当日支払い)

申込方法：氏名(カナ)、住所、電話番号、申し込み講座名を明記し、下記のTEL、FAX、E-mail、ホームページの申込フォーム、郵送のいずれかの方法にて

申込・問い合わせ先：北海道医療大学学術交流推進部地域連携課
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757

TEL:0133-23-1129

FAX:0133-23-1296

E-mail:nice@hoku-iryo-u.ac.jp

www.hoku-iryo-u.ac.jp/~chiikirenkei/extension/

案内

日本国際看護学会 2019年度西日本研修会

日時：2月15日(土)13:00～16:30

会場：兵庫大学17号館407号室(兵庫県加古川市)

テーマ：これからの国際看護——世界に普及した母子健康手帳から学ぶこと
プログラム：講演 中村安秀(甲南女子大学教授)／グループディスカッション「語り合おう！これからの国際看護について」

※同日10:00～12:00 同会場で近畿・東海・北陸地区研究委員会分科会(一般1000円、学生500円)あり

定員：100名(先着順)

参加費：会員3000円、学生会員1000円、非会員5000円、学生非会員2000円

申込方法：下記ホームページの申込ページより

申込・振込締切：2月7日(金)

問い合わせ先：ホームページ内問い合わせフォームより

https://www.jsin.jp/kousyuukai.html

案内

第20回 日本臨床リハビリテーション 心理研究会

日時：2月16日(日)9:30～16:00

会場：済生会東神奈川リハビリテーション病院(横浜市神奈川区)

テーマ：疲れた「こころ」の癒し方

プログラム：基調講演「医療・介護の現場で頑張っているあなたへ」渡辺俊之(渡辺医院・精神科医)／シンポジウム「私のストレス——現場からの報告」大塚一貴(千葉県千葉リハビリテーションセンター看護部長)、山本映子(済生会東神奈川リハビリテーション病院、言語聴覚士)、市川毅(東海大学医学部付属病院リハビリテーション技術科、理学療法士)、筒井奈佳子(新潟リハビリテーション病院、臨床心理士)／演習「癒しにつながる『ナーシングケアマッサージ』について」水野敏子(元名古屋掖済会病院緩和ケア病棟相談員、看護師)／事例検討 古谷房枝(千葉県千葉リハビリテーションセンター副看護部長)

参加費：医師・歯科医師6000円、その

他3000円

申込方法：名前、所属、職種、E-mailアドレスを記載し、下記E-mailアドレスに送信

事前申込締切：2月15日(土)(当日参加も可)

申込・問い合わせ先：日本臨床リハビリテーション心理研究会

E-mail:rehabiliopsycho@gmail.com

https://rehabiliopsycho.jimdo.com/

案内

埼玉県立大学 研究開発センター 2019年度研究推進セミナー

日時：2月29日(土)13:00～16:30

会場：埼玉県立大学北棟343(埼玉県越谷市)

テーマ：実践と研究のコラボレーション

——多職種チームによる研究の取り組み
内容：「研究プロセス」「多職種協働における困難と乗り越え方」「多職種協働による研究効果・役割について」ほか

講師：座長 飯岡由紀子(埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科教授)／パネリスト 小川朝生(国立研究開発法人国立がん研究センター先端医療開発センター精神腫瘍学開発分野分野長・東病院精神腫瘍科科長)、前川智子(国立がん研究センター東病院看護部サポートイブケアセンター看護部長)、尾関理恵(東京理科大学薬学部医療安全学研究室助教)、岡村大介(聖路加国際病院リハビリテーション科マネジャー)

定員：80名

参加費：無料

申込方法：申込フォームより、もしくは参加者氏名・連絡先(E-mail、TEL、FAX)・所属・職種を明記の上、E-mailまたはFAXで

https://business.form-mailer.jp/fms/d6c73634111763

申込・問い合わせ先：埼玉県立大学研究開発センター事務局

TEL/FAX:048-973-4362

E-mail:Research_c@spu.ac.jp

https://www.spu.ac.jp/research/centers/

案内

第6回世界看護科学学会 学術集会(The 6th WANS)

日時：2月28日(金)～29日(土)

会場：大阪国際会議場(大阪市北区)

テーマ：Knowledge Development in Nursing for Better Health and Life of the People in the World : Sharing the Local Knowledge for Universal Knowledge

プログラム：Keynote Speech「Women and Nursing」Dr. Afaf I. Meleis / Presidential Speech Dr. Noriko Katada / Session for Knowledge Development and Practice by WANS members organization 「Next-generation knowledge development approach through team science」Young Scientists Committee, Japan Academy of Nursing Science / 「e-learning in Nursing Education: Trends and opportunities (e-NET)」Alice Lee Centre for Nursing Studies, National University of Singapore / 「Technology and Knowledge Development」Asian American Pacific Islander Nurses Association / 「How Sigma Supports Scholarship and Research」Sigma Theta tau International Honor Society of Nursing / 「Issues of improving quality of nursing educational environment in Japan」Japan Academy of Nursing Education / 「Nursing strategy of the community-based integrated care system in super-ageing society」Japan Academy of Community Health Nursing / Symposium 「Strategy for Disaster Nursing Research」Japan Society of Disaster Nursing & Health Emergency and Disaster Nursing / and more

※ Official Language: English

参加費：[事前登録]一般6万円, 大学院生(フルタイム)4万円, [当日登録]一般6万5000円, 大学院生(フルタイム)4万5000円, 懇親会費1万円

※大学院生は学生証を提示

支払方法：クレジットカードのみ (VISA, MasterCard, AMEX, DINERS, JCB)

事前登録締切：1月30日(木)

参加登録方法：参加登録フォームより
<https://www.c-linkage.co.jp/6wans/registration.html>

問い合わせ先：運営事務局

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-19-3
PIAS TOWER 11F コンベンションリ
ンケージ内

TEL:06-6377-2188

FAX:06-6377-2075

E-mail:6wans@c-linkage.co.jp

<https://www.c-linkage.co.jp/6wans/index.html>

案内

第34回日本助産学会 学術集会

日時：3月21日(土)～22日(日), プレ
コングレス3月20日(金)

会場：朱鷺メッセ(新潟市中央区)

テーマ：人生100年時代の助産ケア

プログラム：会長講演「人生100年時代におけるゲノム医療と意思決定支援」有森直子(新潟大学) / 特別講演「人生100年時代のウイメンズヘルスと助産」Professor Caroline Homer (Burnet Institute, University of Technology Sydney) / 教育講演1 (CLoCMiP® ステップアップ研修・周産期の倫理に関する研修, 要事前登録)「周産期と倫理」宮坂道夫(新潟大学) / 2「新潟県における産科医療と助産の歴史」渡邊典子(新潟青陵大学) / 3「新たないのちをチームで見守る—周産期医療チームの連携」豊島勝昭(神奈川県立こども医療センター) / 4「学校で配慮と支援が必要なLGBTsの子どもたち」日高康晴(宝塚大学) / シンポジウム1「乳がんと助産ケア」* / 2「ときめき女性医学—助産学と女性医学の連携を探る」* 共催：日本女性医学学会 / 3「大規模コホート研究が導く人生100年時代の助産ケア—『女性の生活習慣と健康』『環境と子どもの健康』に関する調査から」* / 4「今世界が注目している出産ケア」* / 5「助産師教育の修業年限2年を考える」 / 6「女性の健康と冷え症のケア」* / ほか

*はCLoCMiP® ウイメンズヘルスケア研修

参加費：(事前参加登録)会員1万2000円, 非会員1万4000円, 学生5000円, (当日登録)会員1万3000円, 非会員1

万5000円, 学生5000円, 懇親会費9000円(定員100名, 先着順)

※学生は助産師教育課程(専門学校・大学・大学院等)に在学する学生・院生(専門学校・短大・大学等に在籍する看護学生等も含む)とする。在籍証明書(学生証)の写し(ファイル形式はJPEG, PDF, TIFFのいずれか)を事前参加登録システムよりアップロード

事前登録申込方法：下記の事前参加登録フォームより

<https://admedic.co.jp/jam34/registration.html>

※教育講演1「周産期と倫理」の申込みは, 上記URL内参照

事前登録締切：1月15日(水)[入金締切1月31日(金)]

※入金締切日後は当日登録扱い。教育講演1「周産期と倫理」の申込みも無効となる
問い合わせ先：新潟大学大学院保健学研究科内事務局

〒951-8518 新潟市中央区旭町通2-746

TEL & FAX:025-227-0948

アド・メディック内運営事務局

〒950-0951 新潟市中央区鳥屋野310

TEL:025-282-7035

FAX:025-282-7048

E-mail:jam34@admedic.co.jp

<https://admedic.co.jp/jam34/index.html>